

りんごに使ったオルガミン DA

青森県リンゴ栽培農家工藤氏。品質向上と収量増加が収入増加につながる。



甘さと酸味のバランスが絶妙なシナノゴールドは愛好家が多い品種。

工藤氏は品種フジも栽培していて、エネルジックからオルガミン DA に引き継いで使用しており、糖度と色、サイズの向上の他、翌年の花芽形成がしっかり出来ている、と満足。



シナノゴールドは通常、側枝を出させるのに苦労するが、オルガミン DA の散布で樹勢が強化された結果、側枝も楽に出せる。



りんごは花の良さ悪さが収穫に大きく影響する。オルガミン DA の使用で、使い始めた初年度から大きな花が咲き、更に翌年の花芽も立派に準備でき、翌年の開花と収穫が保証される。

右の写真は無処理、通常のシナノゴールドの樹の状態。側枝を出すために幹に切り傷を入れるが、なかなか側枝が出ていない。

